

自己紹介

三菱電機システムサービス株式会社
加速器技術センター つくば事業所
渡邊一樹

三菱電機システムサービス株式会社の渡邊一樹と申します。
2000年5月よりPFのタンパクグループで主にお手伝いをさせて
頂いていますから、もう既にご存知の方もいるとは思いますが、
改めて自己紹介をさせていただきます。



このPFに来るまでは、大学で物理学を専攻しておりました。
表面物理学という、分野で研究内容は、真空チャンパー内の
清浄なSi基板上にテルル原子(Te)を室温で蒸着させ、その過程でのオージェ電子の強度
の変化を、阻止電場型電子エネルギー分析器により求めていくことでTe原子のSi(100)上
での蒸着の仕方・模様を求めていくという事を行なっておりました。

PFに来てからは、主に鈴木先生、五十嵐先生、松垣先生のもとでタンパクグループでの
お手伝いをさせて頂いています。PFに来た当初は、大学で一度だけ、ラウエ法や粉末法
等の結晶解析法について学んだ事があったといった程度で、解らない事ばかりでしたが、
担当の先生方の丁寧なご指導により少しずつ理解する事が出来、非常に勉強になりました。

現在は、主にBL6A、BL18Bでビームアライメントや実験に必要な器具(ビームスト
ッパー、散乱防止スリット、IC取付け台、キャピラリーカッター、等)の製作、XAFS測
定・波長変更用のシステム開発、スケットさんへのアライメント指導等を行なっています。
他には、PF、PF-ARでの維持管理、クレーンやフォークリフト等を用いて実験装置の移設
作業や、実験に必要な器具の製作、ビームラインの測量及び組立て等を行なってきました。
現在、進行中のPF-AR北西棟のNW12や、PFのBL5の建設にあたっては鈴木先生、松
垣先生のお手伝いをさせて頂いている所です。

つくばに来て今年で3年目になりますが、それまでは京都の南の端の、世界一大きな日
時計のある町に住んでいました。もう少し詳しく言うと、関西学研都市に住んでいました。

出身地は何処かといえば、生まれたのが、横浜でその後大阪、仙台、奈良、京都そして、
つくばと来ていて、一番長いのが奈良なので、奈良だと思います。高校時代、奈良公園
の鹿が校庭に迷い込んで来て追っ払ったという思い出があった街です。つくばに来てか
ら6kg程無駄に太ってしまった為、KEK内のプールや、ジム等に通り筋力UP等をはか
っている次第です。次回、ご来所の際には、見違えるほどに変わっているかもしれませ
ん。

そんな私ですが、これからもPFが、ユーザーにとって使いやすい心地よい場所になる事
を目指し、出来る限り努力していきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願いし
ます。